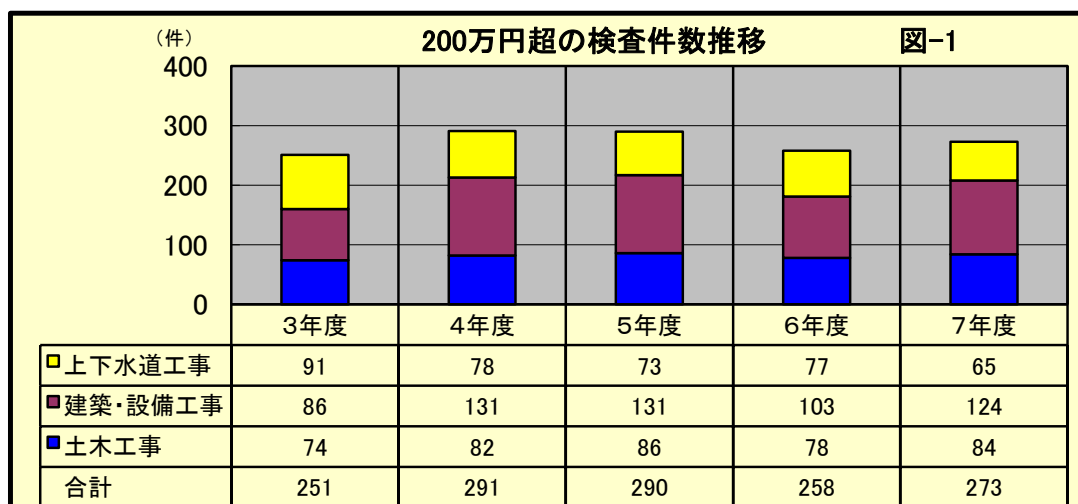


1 工事検査件数について

令和7年度に実施した検査件数は454件で、前年度455件に対して1件減少しました。

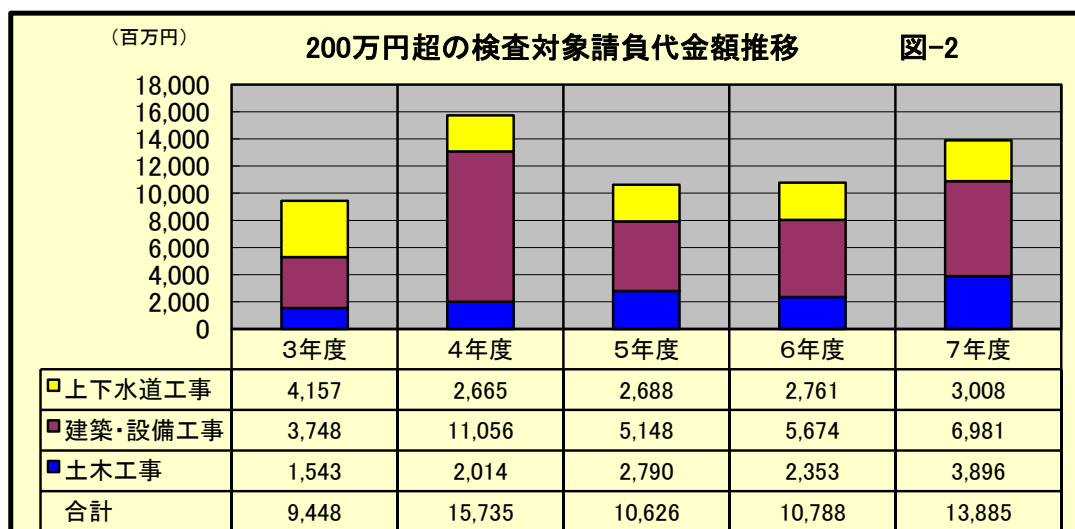
工事検査件数集計表 (単位:件) <表1>

		6年度	7年度	増減
竣工検査	200万円超(一般)	248	257	9
	200万円超(解体)	10	16	6
	小計	258	273	15
	200万円以下(一般)	9	6	-3
	小計	9	6	-3
計		267	279	12
出来高検査		17	9	-8
中間検査		171	166	-5
合計		455	454	-1



2 検査対象請負代金額について

令和7年度の検査対象請負代金額は、138億8500万円で、前年度107億8800万円に対して30億9700万円の増額となっています。



3 工事成績評定について

(1) 表彰選定対象工事(81点以上)について

表彰選定対象の工事は16件で、令和6年度16件と同数となっています。
令和7年度の内訳は、土木工事6件、建築工事3件、設備工事7件です。

表彰選定対象工事(81点以上)過去5年間推移(件)

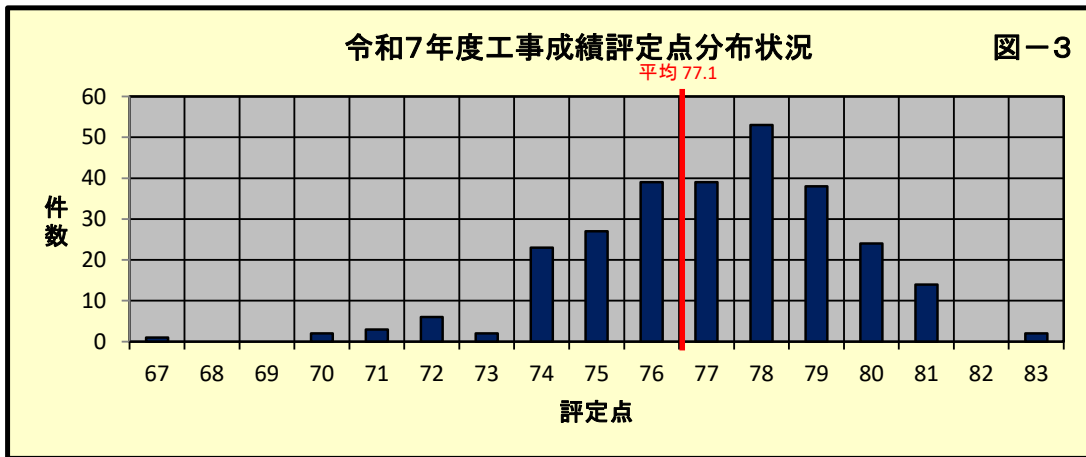
<表2>

表彰選定対象工事		評定点81点以上				
種別		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
土木工事	土木一式工事(上下水除く)	2	4	1	1	3
	上水道工事	3		1	1	2
	下水道工事	2		1	1	1
	舗装工事				1	
	造園工事				1	
建築工事	建築一式工事	1	2	1	2	3
設備工事	管工事	2	4	4	3	2
	機械器具工事					
	電気(通信)工事	3	4	3	6	5
解体工事	解体工事					
計		13	14	11	16	16

(2) 工事成績評定点について

令和6年度と同様に、令和7年度もバラツキが大きくなっています。

ア 200万円超の竣工検査件数273件の工事成績評定点は、最高83点、最低67点で平均77.1点となっており、昨年度の平均点76.7点より0.4点高くなっています。



イ 業種別平均点は、最高78.0点の管工事、電気工事で、最低75.4点の機械工事となっています。

